

さて、いよいよ、令和7年度がスタートします。城端中学校でみなさんと一緒にこのスタートが切れることを本当にうれしく思います。新しい学年を迎えるに当たって、今日は、みなさんも目標をもって登校しているのではないかと思います。今日は、そんなみなさんと今年一年の目標を確認したいと思います。

4月に入って、私は、城端中学校をどんな学校にしたいか、生徒の皆さんにとってどんな学校であるべきか、先生方一人一人の意見を聞きました。それらをまとめ、校長として、こんな学校にしてほしいなという想いを3つにまとめました。

一つめは、「居心地のよい学校」です。

まずは、学校が安心して安全な場所であることが必要です。そのためには、互いを尊重し、思いやりのある言動を、誠心誠意、心がけることが必要です。これは、先生も保護者も生徒という立場も関係ありません。お互い人として、思いやりやリスペクトを大切に接することが必要です。そして、自分の考えを遠慮せずに発言でき、それが受け入れられ、互いの個性、多様性を認めあえる雰囲気を作って欲しいのです。

2つ目は「楽しい学校」です。

朝起きたときに、「よし、今日も授業が楽しみだな！」「先生や友達と会うのが楽しみだな！」「今日は、どんな勉強や練習をしよう！」と、わくわく、楽しみになる学校です。授業の内容や、学校行事、部活動が充実したものになるように、力を合わせて取り組みましょう。特に、体育大会や学習発表会、合唱コンクール、予餞会等の学校行事で、「あんなことしたい！」「こんなことしたい！」と自主的にどんどん意見を言うてください。そして、どんどんアイデアを出してください。生徒議会や生徒会活動を活性化し、自立した取組を行ってください。

三つめは、「成長できる学校」です。

学習において、部活動において、そして自分自身の人間性において、「自分は強くなったなあ！大きくなったなあ！新しく学べたなあ！賢くなったなあ！」と実感できる学校です。成長は、すぐに目に見える形で現れるものでないことが多いですが、そんなときでも、不撓不屈の精神で粘り強く取り組んでください。

さて、この目標は、我々、教師にとっても重要です。私たち自身も楽しく授業をして、生徒の皆さんと会うことを楽しみにし、そして、皆さんと学びながら成長していく、そんな学校にしたいと考えています。

ただし、こんな学校にするためには、教師も生徒も、ひとりひとりの少しずつの意識改革、心がけ、努力が必要です。いろいろなところで、考え方や見方を新しく変えたり、努力したり、時には我慢をしなければいけないこともあるかもしれませんが、しかし、必ず実現させることができます。

いよいよ、令和7年度のスタートです。みなさん、力を合わせて、「居心地がよくて、楽しくて、成長できる学校」を目指しましょう！ 以上で式辞を終わります。